



千葉県ニュースリリース

ちば早春の観光キャンペーン 2008.1.1～3.31
県内市町村・観光イベント特集

ちば

観光特集号

平成19年12月20日

転載自由

発行者 千葉県総合企画部 報道広報監 報道広報室 電話 043-223-2061 (最上) FAX 043-227-0146

〒260-8667 千葉県千葉市中央区市場町1-1

Eメール chibanews@mz.pref.chiba.lg.jp

来春1月から3月に千葉県で実施する早春の観光キャンペーンでは、県内各地で260を超えるイベントや企画が行われます。この特集号では、県内各市町村のおすすめイベントをご紹介します。お問い合わせは、上記または各記事の連絡先までお願いします。

早春の観光キャンペーン

早春ちばめぐり

春の発見総房

2008年1月1日～3月31日

ちばを楽しむ8めぐり

早春ちばめぐりでは、「8つのめぐり」テーマに、県内各地域を広く巡っていただき、各種の体験や地元の方々との交流を通じて、早春の千葉の様々な魅力をあらためて発見し、楽しんでいただきたいと思います。

初詣めぐり



日本一早い餅子の初日の出
成田崎野寺、香取神宮、誕生寺など

新春の味めぐり



クジラ料理や花料理など
千葉ならではの料理
キンメダイなど豊富な海の幸

早春の花めぐり



春を先取り
水仙、菜の花、露地花が満開

動物の赤ちゃんめぐり



ちょっと趣向を変えて
ぞう、ひつじ、レッサーパンダなど

江戸めぐり



北総三郡(佐原・成田・佐倉)、
波の伊八、飯高徳林など

鉄道めぐり



小湊鉄道、いすみ鉄道、餅子電鉄など
情緒たっぷりのローカル線

酒蔵めぐり



意外と知られていない千葉の酒
県内には、40近くの酒蔵があります。

里山・里海めぐり



皆が守り、育んできた千葉の里山・里海
歩く、交流する、体験する

< 県内市町村・観光イベント特集 目次 >

鋸南の水仙・伊勢曳び祭り 鋸南町/御宿町... 2 P
生のり・超高速船・語り部 富津市/館山市... 3 P
フワマチ・露地花ライトアップ 南房総市 ... 4 P
ひな祭り・なのはなまつり・岬めぐり
勝浦市/山武市/銚子市... 5 P

桜まつり・歴史ガイド 東金市/匝瑳市... 6 P
梅まつり・浦安の舞・観光キャンペーン
成田市/柏市/浦安市... 7 P
歴史・文化の薫り 市川市 ... 8 P

早春の花観光は、きよなんの水仙からスタート！： 鋸南町

1月を過ぎると南房総の玄関口にある鋸南町の里山は水仙の花でうめつくされます。

JR内房線保田駅から歩いて10分のところにある江月水仙ロードは、早春を告げる春の使者を一目見ようと毎年10万人以上の人々が訪れます。鋸南町の水仙は丈が長く香りが強いのが特徴で、水仙の香漂う中を歩いていると心身ともにリフレッシュできます。

水仙の香りを楽しんだあとは、近海で獲れた新鮮な海の幸を味わってはいかがですか。地元の料理店では地魚を使ったランチメニューも充実しています。

食後は、道の駅きよなんにある浮世絵の美術館へ。2月3日まで「歌舞伎に見る江戸のヒーロー展」を開催しています。浮世絵の版画体験や浮世絵クイズ(1月12日(土)に実施)等の楽しいイベントも行われています。浮世絵クイズに全問正解された方には特製ヒーローバッジをプレゼントします。鋸南町でひと足早い春を満喫してください。

水仙まつり 2月11日(月)まで(1月13日(日)には、水仙ひろばでイベントがあります。)

(連絡先：鋸南町地域振興課まちづくり推進室 TEL 0470-55-1560 FAX 0470-55-0421)



春のおんじゅく伊勢えび祭り / 春一番 おんじゅく海の花祭り： 御宿町

春のおんじゅく伊勢えび祭り

千葉県の外房一帯は伊勢えびの漁獲高日本一！

御宿町では、地域資源である「伊勢えび」と、この時期旬の「寒びらめ」を活かして「春のおんじゅく伊勢えび祭り」を開催します。

期間中は、協賛する飲食・宿泊施設でオリジナル伊勢えび料理や特殊漁法で釣り上げられた鮮度抜群「寒びらめ」も堪能できます。

(開催期間：2月～3月)



春一番 おんじゅく海の花祭り



カジキマグロの吊るし切り

「豪快！カジキマグロの吊るし切り」や「郷土料理するもん汁」の限定無料配布、花・野菜・干物等の地域特産品を販売する青空市が
出店します。

また、青空市で購入の方に地元で摘みたてスプレーストックの限定配布もある花いっぱいイベントです。

【日 時】 2月24日(日) 午前9時30分～午後4時頃まで
荒天時は3月2日(日)に延期

【場 所】 月の沙漠記念館前広場

(連絡先：御宿町観光協会 TEL 0470-68-2414 FAX 0470-68-2414)

江戸前の逸品をご賞味あれ 「生のりフェア」開催：富津市

富津市といえば、千葉県水産ブランドに認定された「江戸前あなご」のほかに、県市場7割の生産を誇る「のり」も有名です。なかでも、12月～3月の間にしか採れない「生のり」があるのをご存知でしょうか？産地である富津市でも、旬の時期しか食べられない貴重なもの。乾燥のりは違った食感で風味豊か。潮の香りいっぱいの健康食です。

この旬にあわせ、市内の飲食店で3月まで「生のりフェア」を開催します。生のりはなんとといっても「三杯酢」でいただくのが通な食べ方ですが、そのほかにも、味噌汁やラーメンなど各飲食店のオリジナル料理をご用意してお待ちしています。

また3月からは、千葉県で一番早く「潮干狩り」が始まります。来て楽しい、食べておいしい富津の「早春の風物詩」をご賞味ください。

(連絡先：富津市商工観光課 TEL 0439-80-1291)



さっぱりとした味わい「生のりの三杯酢」

「超高速ジェット船で行く南房総・館山 / 語り部とめぐる「里見八犬伝物語」：館山市

超高速ジェット船で行く南房総・館山～早春の旅



2月2日から3月30日まで、東京・竹芝からわずか75分で、ポピーが咲き誇る「南総里見八犬伝の里」館山まで、東海汽船株の超高速ジェット船が結びます。一足早い春の旅で館山を訪れてみませんか。

【日帰りプラン『ポピー&ストロベリー号観光プラン』】

花摘みといちご狩りがセットになった花海(はなみ)廻道を巡るゆったりの旅。JR館山駅を出発し、青い海と白い砂浜、緑鮮やかな松林とのコントラストが美しい房総フラワーラインを回り、房総半島最南端の野島埼灯台、海の幸が豊富な潮風王国に至るまでのコースです。

【南房総・館山宿泊プラン】 フラワーライン沿いにある3つのホテルから選び、緑と海に囲まれた南国リゾートで南房総の新鮮な素材を使った夕食を味わえるという、いつもと違う素敵な時間を過ごしていただく宿泊プランです。このプランでは、荷物を宿に預けられるので「手ぶら観光」が可能になります。

この機会に是非、南房総・館山にお越しください。

(連絡先：館山市みなとまちづくり課 TEL 0470-22-3606 FAX 0470-23-3115)

語り部とめぐる「里見八犬伝物語」～南総里見八犬伝ロマン紀行(バスツアー)

南房総を舞台に、文豪・曲亭馬琴が描いた長編小説『南総里見八犬伝』ゆかりの地を里見ガイドとめぐります。旅の途中では、菜花摘みや漬物体験も。語り部と一緒に、隠れた八犬伝ゆかりの地をめぐる歴史ロマンの旅をお楽しみください。

【日時】2月16日(土)・24日(日)・3月1日(土)・9日(日)・15日(土)
10:30～16:30

【コース】JR館山駅・西口(受付)～城山公園・八犬伝博物館～鄙の里(自由昼食)～犬掛の里～伏姫籠穴～JR館山駅・東口

【特典】食用菜花摘み&漬物体験・ツアー特製「南総里見八犬伝手ぬぐい」をプレゼント

【料金】3,700円(別途・八犬伝博物館入館料(80円)・自由昼食) 【定員】各40名 事前予約
(連絡先：館山市商工観光課 体験交流センター TEL 0470-22-2530 FAX 0470-22-2546)



第18回南房総フラワーマーチ開催 / 3月1日~2日

満開を迎える花畑沿いや南風吹く海岸線など、早春の自然を体感しながら歩くことが出来る市内最大のウォーキングイベントです。2日間、それぞれ4ルートより好きなコースをお選びいただけます。各チェックポイントでは湯茶や温かい牛乳のもてなし、ゴール会場では様々な催しや特産品販売の出店もごさいます。皆様のご参加を心よりお待ちしております。



(連絡先 : 南房総市観光プロモーション課 TEL 0470-33-1091 FAX 0470-20-4598)

花と光の競演! 露地花畑のライトアップショー / 1月18日~3月下旬

花の産地ならではの色とりどりの花畑をライトアップする新企画。

昼は花の香りと景色を歩いて楽しむ「花香浴」、夜は星空の下に浮かび上がるライトアップされた露地花畑をご鑑賞ください。南房総千倉の宿泊施設で共同企画する新イベント「露地花畑のライトアップ」です。

【場所】南房総市千倉町の平磯地区花畑 【ライトアップ時間】18:00~20:00

花の開花状況により、ライトアップの期間が変更になる場合があります。

(連絡先 : 南房総市観光協会 TEL 0470-44-3581 FAX 0470-44-2317 <http://www.mboso-etoko.jp>)

花空間 ~花につつまれ花に染まるひととき / 2月9日~2月17日



地元の花き栽培農家の人たちが中心となり、自慢の花や蘭を数万本も使った花の産地でしかできない大型花のオブジェが現れます。花に包まれたローズマリー公園内には、花の芸術作品がずらりと並び、道の駅が花で包まれます。

【入園時間】9:00~17:00 (最終日は12:00で終了)

「道の駅ローズマリー公園」:<http://www.rosemary-park.jp/index.html>

(連絡先 : シェイクスピア・カントリーパーク TEL 0470-46-2882 FAX 0470-46-2903)

料理の神様を祀る高家神社で庖丁式 / 2月11日(11:00~)

日本で唯一料理の祖神を祀る「高家(たかべ)神社」の境内で、光教皇の時代(平安時代)から宮中行事のひとつとして行われてきた「包丁儀式」を奉納。包丁と箸を用い、手を触れずに鯛・鯉・真魚鯉などを調理します。烏帽子、袴を着用した調理人と立会人などによって執り行われます。

(連絡先 : 南房総市朝夷商工会 TEL 0470-44-1331 FAX 0470-40-1051)



カーネーションフェスティバル / 2月9日~10日

南房総は、関東一の生産量を誇るカーネーションの産地です。

若手の生産者が組織する富浦町青木カーネーション団地は、150品種ものカーネーションを栽培しています。このフェスティバルでは、人気のあるカーネーションが展示・即売されます。会場は、道の駅おおつの里・花倶楽部。入園時間は、2日間とも10:00~16:00です。色とりどりのカーネーションがお待ちしていますので、ぜひお越しください。



(連絡先 : 道の駅おおつの里・花倶楽部 TEL 0470-33-4616 FAX 0470-33-4615)

華やかに春を上げるビッグイベント『2008かつうらビックひな祭り』：勝浦市

外房の春の訪れを上げる一大イベント『2008かつうらビックひな祭り』。

メイン会場となる勝浦市民会館をはじめ、市内各所におよそ2万3千体を超えるひな人形が飾られ、街はひな祭り一色！

人気を集めている『日本最大の享保雛』の展示や、遠見岬（とみさき）神社の60段の石段には、およそ1200体のひな人形が飾られ、夕暮れ時からライトアップも行われます。そのほか「ひな行列」や「伝統工芸士によるひな人形制作実演」など、さまざまなイベントも開催されます。

【開催期間】2月23日（土）～3月3日（月）までの10日間

イベント情報など詳しくは、市ホームページをご覧ください。<http://www.city.katsuura.chiba.jp/>

（連絡先：勝浦市観光商工課 TEL 0470-73-1211 E-mail : kankou@city-katsuura.jp）



「成東イチゴの里ハイキング&なのはなまつり」・「九十九里浜ウォークフェスタ」：山武市



市内に多くの苺園がある山武市では、3月8日（土）に「成東いちごの里ハイキング（駅からハイキング）&なのはなまつり」を開催します。成東駅をスタート地点に、道沿いに咲く菜の花を眺めたり、イチゴ狩りで甘い春の味覚を味わったりしながら、春ののどかな里山風景を歩いて楽しめます。コース途中にある市役所駐車場を会場とする「なのはなまつり」では、地元のとれたて農産物、手作り惣菜、加工品などが販売されています。また、3月23日（日）には雄大な九十九里浜を歩く「九十九里浜ウォークフェスタ」で早春の海をたっぷり楽しむ企画も実施します。

（連絡先：山武市経済環境部商工観光課 TEL 0475-80-1202 FAX 0475-82-2107）

海岸線をめぐるバスの旅 ～ 岬めぐりシャトルバス ～：銚子市

銚子半島を海岸線に沿って往復する「岬めぐりシャトルバス」を1月5日から3月31日まで運行します。電車などで銚子にお越しになった観光客向けの2次交通として、路線バスが運行されていないJR銚子駅からポートセンター経由犬吠崎、地球の丸く見える丘展望館までのコース（片道31分）を、1日7往復します。



乗り降り自由ですので、途中下車をして犬吠崎灯台や銚子ポートタワーからの眺望を楽しんだり、また銚子漁港やウオッセ21などでの新鮮な魚介類や特産品の買い物・お食事にご利用できます。

海岸線をめぐるバスの旅で、雄大な太平洋をはじめ、銚子の素晴らしい景色と豊かな海の幸をご堪能ください。

【料金】1日券 / 500円 2日券 / 700円（中学生以上 幼稚園児・小学生は半額）

【販売場所】千葉交銚子駅案内所（JR銚子駅構内）岬めぐりシャトルバス内

（連絡先：千葉交銚子駅案内所 TEL 0479-22-8725）

「 花の東金 桜まつり 」で春の東金を満喫 : 東金市

桜の名所として知られる八鶴湖畔で、3月27日から4月8日まで桜まつりを開催します。

周辺には約1千本の桜が咲き乱れ、大勢の花見客で賑わいます。夜間は、**桜のライトアップ(18時~22時)も実施**。湖畔に映える夜桜散策をお楽しみいただけます。夜桜を背景に、仕掛け花火やスターメインなどの花火大会・ダンスパレード・観桜茶会・上行寺の稚児行列も実施する予定です。



他にも東金市内では、山王台公園からの初日の出(1月1日)、最福寺のお大黒様節分会(2月3日)、五十瀬神社(2月3日)の子供神輿の巡行などもお楽しみいただけます。

(問合せ先 : 東金市観光協会 [東金市商工観光課内] TEL 0475-50-1142 FAX 0475-50-1293)

「 飯高檀林 」歴史ガイド / 奇祭 / 植木銘木と巨樹・巨木めぐり : 匝瑳市

日本最古の大学・重要文化財「飯高檀林」の歴史ガイドと満開の老木「黄門桜」



飯高檀林(飯高寺)は1580年に開設された日蓮宗(法華宗)最高で最大の学問所。現在の立正大学の前身であり、**日本最古の大学**です。寺は廃檀当時のまま保存され(一部改築)、総門、鼓楼、鐘楼、講堂は国の重要文化財に指定されています。ガイドツアーでは檀林の長い歴史(徳川家とのかかわり、建立秘話、民間伝承など)を分かりやすく解説し、**普段は入れない講堂内部へもご案内**いたします。また、近くには水戸黄門お手植えといわれる山桜「黄門桜」があるので、花見もお楽しみください。【ガイドツアー実施日】3月22日~4月13日の毎週土・日

奇祭・真冬の水垢離(みずごり)「小高のはだか参り」

匝瑳市飯高地区小高で毎年成人の日の前日深夜に行われる、真冬の水垢離「小高のはだか参り」。古くは、旧正月の成人の儀式として行われていましたが、現在では地区民だけでなく市内・外からも若者が参加しています。下帯で**厳寒の深夜、一心に冷水をかぶる姿はまさに「奇祭」**といえます。

暗闇で水・人が動くさまは、難しい被写体として評判で、多くのアマチュアカメラマンが訪れ、腕を競い合います。



【日時】1月13日(日) 午後10時頃~ 【場所】匝瑳市飯高地区妙長寺前

植木のまち匝瑳市の植木銘木と巨樹・巨木めぐり(3月2日)



千葉県で最大の植木の栽培面積を誇る匝瑳市。販売樹種の多さ、植木職人の技術力の高さから**全国でも屈指の「植木のまち」**とされています。樹齢500年のマキをはじめ、千葉県植木銘木100選の半数近くが匝瑳市で育てられています。

また、匝瑳市は巨樹・巨木が多く見られる土地で、民家や神社など身近な場所で広範囲に見られます。

このツアーでは、植木職人の技が作り出す「植木銘木」の造形美と、自然の力が生み出す「巨樹・巨木」の美しさをめぐる旅に、バス(無料)で一日、ガイドがご案内いたします。この機会に、植木の美しさと自然の迫力を間近で感じてください。

連絡先: 「飯高寺」歴史ガイド / 小高のはだか参り 匝瑳市産業振興課 TEL 0479-73-0089 FAX 0479-72-1117
植木銘木と巨樹・巨木めぐり 八日市場植木組合 TEL・FAX 0479-72-1767

花と音楽が春を告げる祭典 ～ 成田の梅まつり ～ : 成田市

梅の名所として知られる成田山公園では、毎年2月中旬頃から約460本の紅白の梅古木が咲き誇り、春の訪れを告げます。

梅まつりの期間中は、平和大塔下の西洋庭園で甘酒の振る舞いや琴・尺八、津軽三味線、胡弓などの演奏が、一の池(文殊の池)上の梅林では表千家成田市茶道会による野点が開催され、一時の風雅を楽しむことができます。写真コンテストや観梅句の募集も行われますので、奮ってご参加ください。

【期間】 2月10日(日)～3月9日(日)の日曜日・祝日
(雨天中止)

【会場】 成田山公園内(西洋庭園前)

(連絡先:(社)成田市観光協会 TEL 0476-22-2102 FAX 0476-22-2424)



広幡八幡宮の「浦安の舞」とお囃子 : 柏市

柏市増尾の広幡八幡宮で、1月1日に「浦安の舞」が奉納されます。平和と安全を祈願するこの舞は、二人の巫女(みこ)が色鮮やかな衣装で優美に舞う、まさにお正月にふさわしい年始めの恒例行事です。舞は扇と鈴の舞から成っており、前半は檜扇、後半は鈴を持って舞います。また、「浦安の舞」の後には、地元
の広幡会によるお囃子(はやし)も披露されます。

【開始時間(予定)】 10時30分～、11時30分～

【交通】 東武野田線増尾駅東口から徒歩20分。

(連絡先:柏市企画部広報聴課 TEL 04-7167-1119 FAX 04-7166-8289)



うらやすの魅力発見! ～ 観光キャンペーン2008 ～ : 浦安市

うらやす観光キャンペーン推進会議では、2月～3月に、『うらやすの魅力発見!～観光キャンペーン2008』を開催します。

『ご当地検定 浦安観光マイスター(2月～3月)』

期間中に発行するキャンペーンガイドブックに掲載してあるスタンプ用紙を持って、『観光マイスター』をスタート。次の3つのプログラムを体験する毎に、級の認定やスタンプが押されます。

(成績優秀者には、キャンペーン終了時に、うらやす観光マイスター認定証のほか、副賞を贈呈します。)

物知り編 浦安をどれだけ知っているかを評価する5択80問の筆記検定。(2月3日、3月30日)

技あり編 貝むきなど伝統の技などを体験する。(2月～3月の特定日、博物館や魚市場など)

まち歩き編 観光施設や飲食店などをめぐるスタンプラリー。(2月～3月、約200店が参加)

来訪者の方々はスタンプラリーのみの参加がお薦めです。

『さくらまつり in 境川～水辺のカフェテラス』(3月29日～30日)

境川と桜並木が壮観なテラス周辺等を活用したイベントや市内各所を巡るウォーキングイベントなど、キャンペーン期間中の最大のイベント。境川周辺のメイン会場(延長約1km)とフラワー通り会場(延長約500m)の区間では、多くの模擬店やイベント等が開催されます。

(主なイベント)

水辺のカフェテラス / 美味しかった鍋に一票を! 鍋合戦(仮称)【計画中】/ レトロ祭り in フラワー通り(仮称) / 駅からハイキング(3月29日) / 花見ウォーク2008(3月30日) / 乗船体験 / 船上パフォーマンス(投網披露等)など

(連絡先:浦安市商工観光課 TEL 047-351-1111(内線1446) FAX 047-351-8600)

歴史・文化の薫り溢れるイベント満載！～真間街回遊展～

万葉集の舞台でもあり、手児奈伝説でも有名な真間地域で3月15日(土) 16日(日) 10時～16時、真間街回遊展を開催いたします。当日は、約20ヶ所会場で、コンサート・写真展・絵画展・伝統芸能・体験型イベント・模擬店など盛りだくさんの期間限定イベントが企画されています。この機会に是非、真間地域を歩いて、地域の魅力が詰まった真間街回遊展をお楽しみください。

〔アクセス：JR 総武線市川駅または京成線市川真間駅から徒歩〕

(連絡先：市川市まちかどミュージアム推進担当 TEL 047-334-1108 FAX 047-336-8022)



市川市東山魁夷記念館「東山魁夷・連作の歩み」



「ツレツレの家 1971年」

東山芸術を特徴づける要素のひとつが「連作」という手法です。戦後の画伯の連作の歩みを、多彩な作品とともに振り返ります。(展示作品:《ツレツレの家》ほか)

【開催期間】1月19日(土)～3月9日(日)

午前10時～午後5時(入館は午後4時30分まで)

【休館日】月曜日(祝休日にあたる時はその翌日)

【観覧料】一般 500円 65歳以上 400円 高校・大学生 250円 中学生以下無料

(連絡先：市川市東山魁夷記念館 TEL 047-333-2011 FAX 047-333-2033)

いちかわ星野道夫展 君に出会えてよかった

アラスカを拠点として極北の自然や動植物、そこに住む人々を撮り続けた写真家・星野道夫。その写真は、今なお多くの人の心を惹きつけてやみません。出身地・市川では、全国巡回型の写真展「星のような物語」を市川市文化会館で開催。同時期に、「市川の文化人展」を芳澤ガーデンギャラリーで開催し、ゆかりの品々からこれ今までの写真展では紹介し切れなかった人間・星野道夫の魅力に迫ります。そのほかにも市内大型商業施設や市川市文学プラザでも作品を紹介し、没後10年を経た今、再び市川から星野道夫のメッセージを発信していきます。



芳澤ガーデンギャラリー

星野道夫写真展「星のような物語」

【会期】1月19日(土)～2月3日(日)火曜休館
10:00～19:30(入場は19:00まで)

【会場】市川市文化会館展示室(市川市大和田1-1-5)

【入場料】一般700円 高大生500円 (中学生以下無料)

第9回市川の文化人展「星野道夫展」

【会期】1月19日(土)～3月2日(日)月曜休館
9:30～16:30

【会場】市川市芳澤ガーデンギャラリー(市川市真間5-1-18)

【入場料】一般(高大生を含む)300円

星野道夫展 in コルトンガ 君に出会えてよかった～

【会期】1月19日(土)～2月3日(日)
10:00～18:00

【会場】コルトンホール(市川市鬼高1-1-1)入場無料

休館日は、祝日などで変更する場合がありますので、詳しくはお問い合わせください

文学プラザ企画展「文章家 星野道夫」

【会期】1月26日(土)～5月25日(日)
10:00～17:00 月曜日・館内整理日休館

【会場】市川市文学プラザ(市川市鬼高1-1-4)入場無料

(連絡先：市川市文化振興担当 TEL 047-334-1107 FAX 047-336-8022 <http://www.ichikawa-hoshino.com>)